

各企業等の社会貢献

地元の神社をきれいに

宮坂建設工業などグループ各社

【帯広発】宮坂建設工業（帯広、宮坂寿文社長）をはじめとするグループ各社は11日、帯廣神社と十勝護國神社で清掃奉仕活動を実施した。役員員240人が参加。日ごろお世話に

なっている地域への恩返し（帯広、宮坂寿文社長）の気持ちを含め、境内や参道に落ちていたごみを隅々まで拾い集めた。同社は、創始者の遺訓で



どんど焼きで出た大量の灰は若手職員が回収した

ある「世の為人の為につく」の精神から、各地で精力的に地域貢献活動を実施している。この清掃奉仕活動は1995年から毎年この時期に行っており、ことしで25回目を迎えた。

天候にも恵まれた

この日は、宮坂建設工業、平田建設、松本組などから総勢約240人が参加。各グループに分かれて境内や参道などを清掃したほか、どんど焼きで出た灰

も若手職員が中心となって回収した。清掃終了後は、安全祈願と入魂式を行い、無事故・無災害の祈願と、日々の業務に全力を尽くすことを全員で誓った。

5/14 建設

帯広神社で清掃奉仕と安全祈願

宮坂建設工業

【帯広】宮坂建設工業（本社・帯広）は11日、帯広神社で清掃奉仕活動をした。平田建設（同・士幌）、松本組（同・函館）などグループ6社から240人が参加。境内をきれいにした後、本殿で1年の無事安全を願った11写真。

1995年から続く活



動。ことしで25回目を迎えた。加藤兆基事務は「お世話になっている地域へ

の恩返し。また工事の本格化を前に多くの社員が集まるので親睦を深めてほしい」と話していた。参加者は境内と隣接する十勝護國神社に分かれ、

参道をほうきで掃き、枯れ枝やどんど焼きの灰などを処分した。終了後に札幌支社からの参加者約100人も合流。本殿前で拝礼し安全祈願をした。